

第 5 次総合計画基本構想修正案 (説明資料)

本資料の見方

資料1 対応ページ数



左側に表示しているデザインは
前回の審議会での案を貼り付けています。

変更後については資料1をご覧ください。

(修正内容についての
コメント)

○全体的な修正事項と概要

- ・ 全体的に文章を読みやすくするため、フォントや配色を変更
- ・ 全体的な文言の統一
- ・ 計画期間の表示方法の修正
- ・ 基本目標に冠されている「漢字 2 文字」を削除
- ・ まちの将来像を支える 3 つの柱を「木のマーク」で表示
⇒「基本目標と政策」・「総合計画の全体像」へ対応

資料3

資料1 表紙

第5次 総合計画

田
原
本
町

わたしが関わり、みんなで育む
ちょうどいい幸福田園都市・田原本

土台をみんなで作るイメージ
しやすいようデザインを修正

わたしたちの総合計画

総合計画とは

田原本町では、行政運営の最上位指針としてこれまで4次にわたり総合計画を策定してきました。第5次となる本計画は、本格的な人口減少社会を見据え、向こう10年間の目指すべき将来像を定めるものです。その実現にあたっては、まちの規模の拡大を迫るのではなく、暮らしの質や豊かさを高める「箱充」の発想を基本姿勢とし、行政と住民、事業者などの多様な主体が共に地域を創り上げる「共創自治」を推進するための確かな道となるべとなります。

計画の構成



計画の期間



資料1 4 ページ

計画期間の表示方法を修正

わたしが関わり、みんなで育む 「ちょうどいい幸福田園都市・田原本」

まちの将来像を支える3つの柱 ✨



人が繋がり

居場所と出番と活力のあるまち

年齢や性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、誰もがこのまちに「自分の居場所」と「活躍できる出番」を持ち、いきいきとした活力を生み出します。また、「お互いさま」の心で支え合う地域のつながりによって、一人ひとりが自然と楽しく、生きがいと幸せを感じ、心豊かなまちを創り上げます。



安心安全と多様な

文化価値を感じられるまち

高齢化する自然災害や日々の暮らしに潜む危険に対し、施設の整備（ハード）と地域防災の仕組みづくり（ソフト）の両面から強靱な防災・減災対策を推進し、誰もが「当たり前」の安心を実感できる環境を整えます。また、妊娠・出産から子育て、高齢期に至るまでの切れ目のない支援で健やかな日常を守り抜くとともに、唐古・織田の歴史をはじめとする多様な歴史や文化の価値をまちの誇りとして磨き上げ、彩りある暮らしを支えます。



未来にツケを残さない

持続可能なまち

人口減少という現実から目を背けず、まちの「規模」を追うのではなく、限られた資源の中で暮らしの「質」を徹底して高める「縮充」の視点でまちづくりを進めます。将来の世代へ過度な負担（ツケ）を残さないよう、公共施設の最適化やデジタル（DX）による効率的な行政経営を進めるとともに、豊かな自然環境と調和した美しい田原本を次の世代へ確実に引き継ぎます。

デザインを変更（木のマーク）
次ページ以降に対応

基本目標と政策

基本目標は、本計画が目指すまちの将来像と「3つの柱」を実現するため、今後10年間で町が重点的に取り組む5つの大きなテーマ（分野）を定めたものです。

健康・福祉、子育て・教育、防災・環境、農業・産業、そして行財政運営の各分野において、行政と住民の皆さんが現状と課題を「自分ごと」として共有し、それぞれの強みを活かした「共創」の力でまちの質を高めていくための、確かな道しるべになります。

基本
構
想

01 共生・安心

誰もが生きがいを持ち、「お互いさま」の心で
支えあう心豊かなまち

誰もが住み慣れた地域で自分らしい、生きがいを持って暮らし続けられるまちを目指します。

医療の充実や健康寿命を伸ばすとともに、高齢者や障がい者の暮らしを地域全体で支援します。

また、多様性と人権を尊重し、住民同士が「お互いさま」の心で支え合う温かい地域のコミュニティを育むことで、すべての人が孤立することなく、安心して歳を重ねられる誰一人取り残さない福祉環境を創り上げます。

02 未来・共育

歴史と誇りをつなぎ、未来を拓く人を育むまち

田原本の豊かな歴史と文化への誇りを次の世代へ継承し、未来を担う人材を育てます。

妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境を整えます。

また、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの確かな学力と豊かな心を育むとともに、誰もが生涯を通じて学び、スポーツや文化活動に親しむことができる、心豊かな共育のまちを実現します。

03 安全・基盤

暮らしを守り、自然と調和する持続可能なまち

激甚化する自然災害に備え、防災・減災対策を強化して住民の命と暮らしを守り抜きます。

また、誰もが快適に移動できる、地域に即した持続可能な交通ネットワークを確保するとともに、豊かな自然環境の保全と資源の循環を進めます。

人口減少下においても生活基盤を適切に維持し、自然と調和した快適で安全な都市空間を次の世代に引き継ぎます。

04 活力・魅力

地域の価値を高め、豊かさを生み出すまち

田原本の豊かな風土を支える農業を「稼ぐ農業」へと進化させ、農地の保全と持続可能な経営を支援します。また、商工業の活性化や創業支援により、地域経済の好循環を生み出します。

さらに、歴史・文化資源を活かした観光振興や「田原本ブランド」の戦略的な発信を行い、地域の価値を高めることで、新たな人の流れを生み、移住・定住の促進と住まいの確保へとつなげます。

05 自立・共創

住民と共に豊かな未来を目指す共創のまち

本格的な人口減少を克服し、デジタル技術（DX）を活用した行政サービスの変革や、公共施設の適正な管理・更新を進め、持続可能な行財政運営を確立します。

併せて、行政と住民、民間企業などが対等な立場で課題を共有し、公民連携のもとで共にまちづくりを進める「共創」を推進します。

時代の変化に柔軟に対応できるよう組織力と人材の育成を図り未来へつなげる自立した行政経営の基盤を構築します。

資料1 7ページ

赤枠部分
背景色と文字色を入れ替え

青枠部分

○修正1

基本目標に冠されている「漢字2文字」を削除し、「番号 基本目標名」に修正

○修正2

5つの基本目標に対応する3つの柱を「木のマーク」で表示

総合計画の全体像

第5次総合計画 基本目標・政策一覧

わたしが関わり、みんなで育む「幸せを感じられる田原本」

誰もが生きがいを持ち、
「お互いさま」の心で支えあう心豊かなまち

政策1-1

支え合い
自分らしく暮らせる
地域づくり

政策1-2

健康寿命の延伸と
医療体制の充実

政策1-3

誰もが安心して
生活できる
地域づくり

政策1-4

共生社会の推進

基本目標 2

歴史と誇りをつなぎ、
未来を拓く人を育むまち

政策2-1

子ども・子育ての
希望が叶う
まちづくり

政策2-2

確かな学力と
豊かな心の育成

政策2-3

地域の学びを支える
環境の整備

「幸せを感じられる田原本」
⇒ 「ちょうどいい幸福田園都市
・ 田原本」へ修正

・ 「3つの柱」を追加

・ 5つの基本目標に対応する3つの柱を「木のマーク」で表示
(最終ページも同様)

・ 人のイラストを修正
(最終ページも同様)